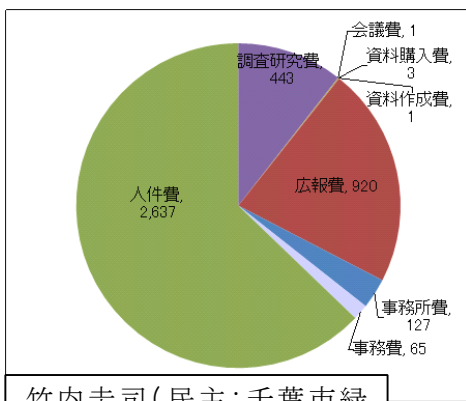


## これで良いの？政務調査費の使い方②

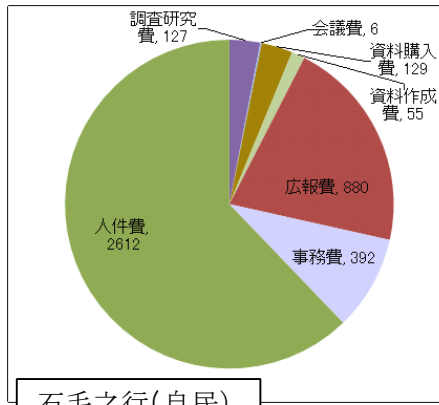
平成22年度(H22年4月1日～H23年3月31日)の千葉県議会議員の政務調査費を調査しました。政務調査費は議員の調査研究のために県民の税金から支給されます。しかし、これが政務調査費と認められることが不思議でならない収支報告書もあります。これを納得できるのか、皆様にご報告させていただきます。

支給される政務調査費は、議員個人に年間420万円、各会派に一人60万円支給されます。ここでは、議員個人に支給される420万円について調査しました。

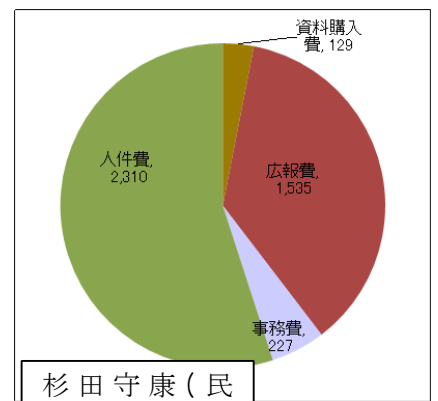
【人件費が政務調査費の50%以上の議員】(単位：千円)



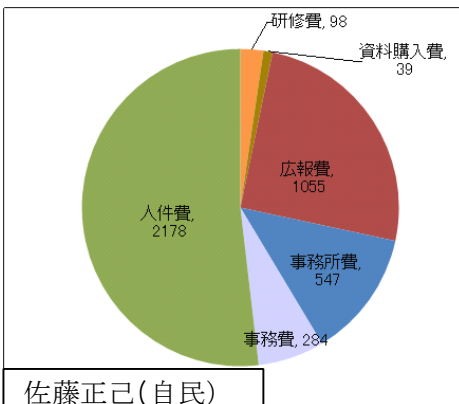
竹内圭司(民主:千葉市緑区)



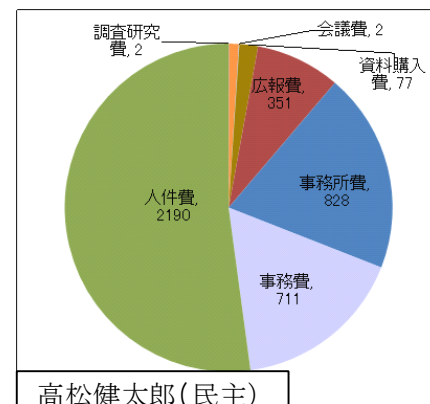
石毛之行(自民)



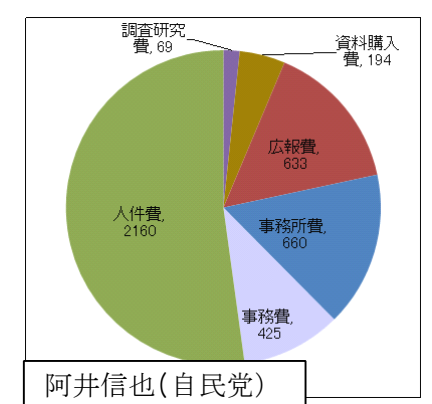
杉田守康(民主)



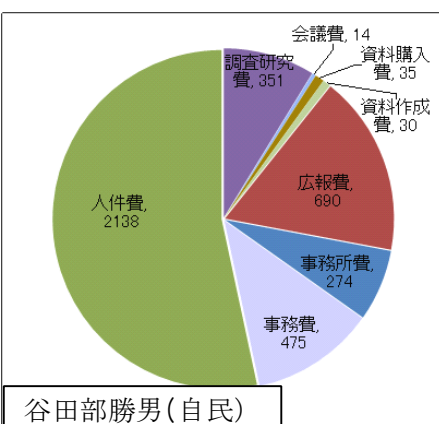
佐藤正己(自民)



高松健太郎(民主)



阿井信也(自民党)



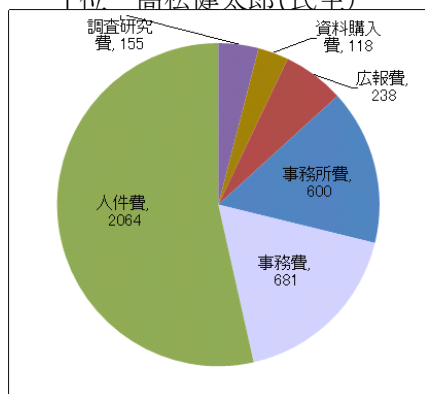
谷田部勝男(自民)

政務調査費の人件費は、会派又は議員が調査研究のための活動のために雇用する事務員などの賃金、各種手当、社会保険料等に要する経費です。事務所で事務等を行う事務員は政務調査費では支払うことができません。調査研究費が0円の杉田議員、佐藤議員、そのほかの議員も政務調査費の妥当性があるといえるのでしょうか。中には、自社の社員を出向扱いしている杉田議員の例もあります。

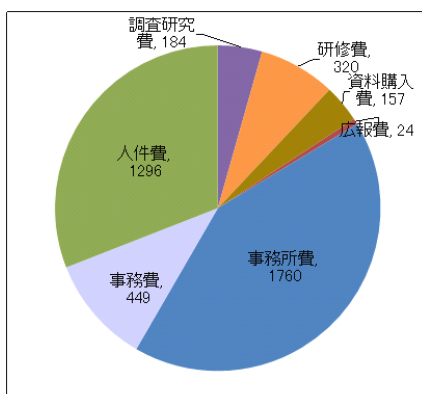
さらに、事務所費、事務費、人件費の占める割合が7割以上の議員もいます。これでよいのでしょうか。事務所費、事務費も調査研究のための活動に必要な部分の経費以外は認められません。

【事務関係の支出】（事務費・事務所費・人件費が80%を超える議員）

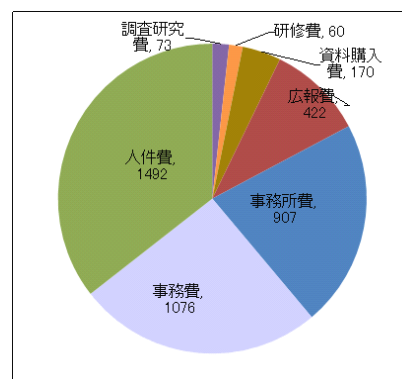
1位 高松健太郎(民主)



木名瀬(自民)

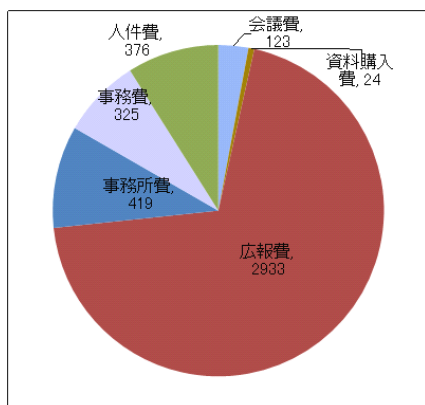


鈴木良紀(自民)

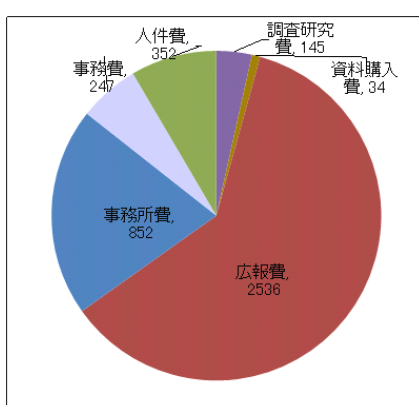


田中宗隆(自民)

このほか、60%を超える議員が19人います。調査研究目的の政務調査費の使い方として妥当と言えるでしょうか。



阿部紘一(自民)



林幹人(自民)

広報費は、会派又は議員が行う議会活動及び県政に関する政策等の広報や議会報告書等の作成およびその郵送に要する経費、ホームページ作成および更新に要する経費です。しかし、広報費の中には、明らかに選挙関係のものと思われるものが入っている議員もいます。また、広報作成費より発送代金の方が高い場合もあります。ホームページの更新に1回につき20,000円以上、支払う場合もあります。

政務調査費の収支報告書は一般の市民が閲覧することは可能ですが、閲覧場所は議会棟の3階、県事務局にあります。一般市民が入りにくい場所だと思います。公開されているとはいえ、隠れ蓑に隠されている政務調査費の使途です。政務調査費は私たちの税金です。これらが正しい使い方だと、皆さんは思われるでしょうか。

【利権が絡む公共事業】

緑区小山町と茂原市の境付近で、川本さんが「無駄な公共事業」として反対をしてきた圏央道の建設が進んでいます。山間の自然風景は、無残にも削られています。なぜ、赤字財政の中、「無駄だ」「おかしい」と思われる建設が進められるのか、その例を1つ。

一宮海岸のヘッドランド工事について2011年12月16日 県職員との質疑答弁から

市民 「養浜だけでは何故だめなのか」

県職員 「養浜は建設ではないので(国からの) 交付金がおりにない。ヘッドランドは交付金がおりにある」

ヘッドランド建設で危険な離岸流が発生し、遊泳禁止になる所(茨城県)もあります。交付金を得た建設で潤うのは誰でしょうか。

「川本幸立と共に県政の不正と議員特権を正す会」は解散になりますが、これからも不正と議員特権、議会の監視はしていきたいと思えます。2009年8月から川本さんのホームページで続けさせていただきました私の情報コーナーも最後になりますが、これからも一市民として皆さんに何かを発信していけるよう務めたいと思っています。ありがとうございました。

(今までの記事は、<http://y-kawamoto.com/sim.html> をご覧ください。2月からは

<http://hachihiki1.exblog.jp/> から発信していきたいと思えます) 2012年01月18日 しむら